

令和5年4月16日

東京都高体連卓球男子専門部
加盟校各位

東京都高等学校体育連盟
卓球男子専門部
委員長 平 雅行

スーパーシード制度（ダブルス）について

平素は東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部の活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

表題についてですが、東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部では令和4年度よりシングルスのみ「スーパーシード制度」を採用し運用してまいりました。今年度よりシングルス部に続いて、ダブルスの部についても同様に**春季大会（関東大会予選）ダブルスの部の結果をもとに東京都総体（インターハイ予選）ダブルスの部から運用いたします。**

以下にその制度の詳細について記載しましたのでご確認ください。

- ① 以下の条件に該当する選手は、同年度の都総体兼インターハイ予選ダブルスの部を決勝大会からの出場とする。

**東京都高等学校春季卓球大会兼関東高等学校卓球大会予選
ダブルスの部 ベスト4以上**

- ② 以下の条件に該当する選手は、同年度の新人大会シングルス部を決勝大会からの出場とする。

**東京都高等学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会（インターハイ）東京都予選
ダブルスの部 ベスト4以上**

- ③ 以下の条件に該当する選手は、翌年度の都春季大会兼関東大会予選シングルス部を決勝大会からとする。

**東京都高等学校新人卓球大会
ダブルスの部 ベスト4以上**

第1シード以下最大4組を次の大会のダブルスの部で決勝大会から出場するスーパーシードペアとします。なお、ペア変更などにより4組の中から欠員が出た場合の補充はしません。

以上